

土木工事成績採点表

年 月 日 検査
課

年度	工事番号	事業名					工事名					請負金額				
河川・路線・港湾・地区名等						施工場所										
工種		工期									完成年月日					
請負者名		現場代理人				監理技術者または主任技術者					監理技術者資格者証番号					
考查項目		監督員					総括監督員					検査員				
		職名 氏名 印					職名 氏名 印					職名 氏名 印				
項目	細別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
1 施工体制	I 施工体制一般		+1.5	0	-5.0	-10.0										
	II 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0										
2 施工状況	I 施工管理		+1.5	0	-5.0	-10.0						+5.0	+2.5	0	-7.5	-15.0
	II 工程管理	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0	+10.0	+5.0	0	-7.5	-15.0					
	III 安全対策	+2.0	+1.0	0	-5.0	-10.0	+15.0	+7.5	0	-7.5	-15.0					
	IV 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0										
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0						+10.0	+5.0	0	-10.0	-20.0
	II 品質	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0						+15.0	+7.5	0	-12.5	-25.0
	III 出来ばえ											+5.0	+2.5	0	-5.0	
4 高度技術	I 高度技術力 ※2	(≦13)			0											
5 創意工夫	I 創意工夫 ※2	(≦7)			0											
6 社会性	I 地域への貢献度※3						+10.0	+5.0	0							
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		± 点					± 点					± 点				
評定点 (65±加減点合計) ※4		① 点					② 点					③ 点				
評定点		④=①×0.4 点					⑤=②×0.2 点					⑥=③×0.4 点				
7 評定点計		⑦=④+⑤+⑥ 点														
8 法令遵守等 ※5		■					⑧ ー 点					■				
9 評定点合計 ※6		⑨=⑦-⑧ 点														
所見 ※7																

※1 考查項目毎の採点は、監督員は別紙1-1～別紙1-6、総括監督員は別紙2-1～別紙2-3、検査員は別紙3-1-1～別紙3-2-2-7によるものとし、監督員、総括監督員、検査員の順に記載する。

※2 高度技術(13点を限度とする)及び創意工夫(7点を限度とする)の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方式として、加點評価のみとする。評価に当たって総括監督員との合議を持って行うものとする。

※3 社会性等の評価では地域への貢献度の観点から、加點評価のみとし、総括監督員が行う。

※4 評定点=65点±加減点合計(1～6の評定)
評定点は少数1位まで記入する。

※5 法令遵守等の評価は、減點評価のみとし、総括監督員が行う。

※6 評定点合計=評定点計ー法令遵守等
評定点合計は、四捨五入により整数とする。

※7 所見は必ず記入。